

議 会 だ よ り

曾爾村議会の目指す姿

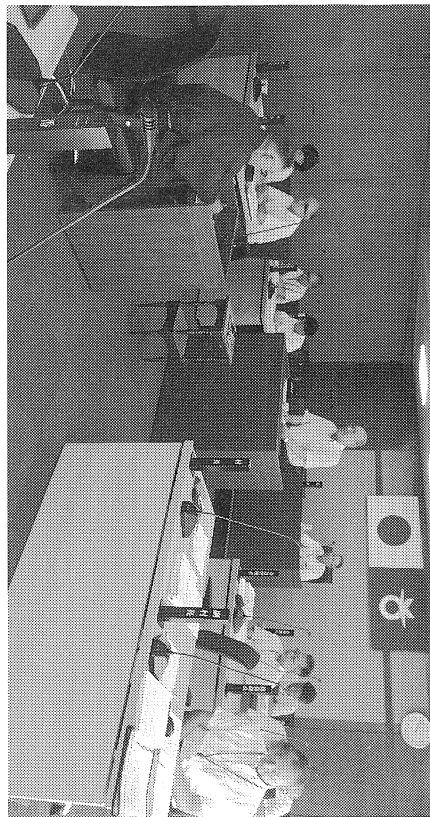
- ・ 重 厚 な 議 会
- ・ 良 質 な 議 会
- ・ 思 慮 深 い 議 会

新年あけましておめでとございます。

村民の皆さまには、平素より村議会に對しまして、温かいご支援とご理解を賜り、心より厚く御礼申し上げます。村議会は、数多くの政策課題について、行政とともに議論を重ね、議員一人一人が自覚と責任を持って、議会の機能を十分に発揮し、村民皆様の負託にお答えできるよう、全力を尽くしてまいります。今後ともより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、村民皆様様が良き一年でありますようにお祈りいたします。

芝田村長勇退

平成26年2月から3期12年にわたり村政を担われた芝田村長が、今期をもって勇退されることとなりました。これまで、村の発展と村民福祉の向上のために献身的にご尽力頂きましたことに、議員一同、心より感謝申し上げます。議会におきましては、一般質問や常任委員会などを通じて村民の声を村政に反映するよう求めてまいりましたが、芝田村長には常に真摯に応えていただき、持続可能なむらづくりの実現に尽力されました。勇退後は、どうかご自愛のうえ、引き続き村の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。長年にわたるご功勞に深く敬意を表し、これまでのご功勞に心から感謝申し上げます。



9/24 蘇いの森改修工事現場視察研修

9月24日、議員全員協議会で改修工事が始まった曾爾村蘇いの森「曾爾村ケアハウス及び曾爾村デイスサービスセンター」の現場視察を行いました。この施設は延べ床面積2,326.69㎡、約6億7千万円で平成17年度に竣工しました。ケアハウスには個室30床、一時介護室3床のほか、娯楽集会所、食堂、3カ所の浴室などが整備されています。デイスサービスセンターには、機能訓練室、食堂、介護者教育室、浴室などが備えられています。現時対応用として4床を確保していることとです。デイスサービスセンターは年間約360名の方が利用されており、運営スタッフ20名が利用者の安心と快適な生活のために努めておられます。これまで平成30年度から令和2年度にかけて屋根や外壁の塗装工事が行われましたが、今回はケアハウスの個室トイレや浴室の改修、空調設備の更新、照明のLED化などを実施されています。工期は令和8年9月下旬までで、契約金額は約3億1千3百万円です。利用者が生活される中での工事となり、現場スタッフのご苦勞も多いことと思われまます。議会としても、工事が安全かつ円滑に進み、利用者の利便性向上につながるよう見守ってまいります。



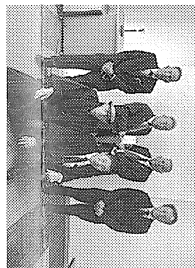
10/17 宇陀郡議会議長・副議長会 正副議長県外視察研修

村民の皆様もご承知のとおり、令和6年1月1日午後4時20分ごろ、能登地方で最大震度7の大地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。今回訪れた石川県穴水町では、震度6強を観測し、高さ1メートルの津波にも見舞われました。犠牲者は53名に上り、被害家屋は全壊496棟、大規模半壊1,436棟に及び、道路や電気・通信などのライフラインも大きな被害を受けたとのことでした。現在は、被災家屋の解体が約9割まで進み、道路・電気・通信・上下水道はおおむね復旧しているものの、仮設住宅には580世帯1,161名の方々が避難生活を余儀なくされているとのことです。令和7年9月30日現在の人口は6,686人で、震災前に比べ661人減少したそうとのことでした。穴水町議会議長によりますと、震災直後に対策本部を立ち上げたものの、多くの職員が自宅の被害や道路寸断で通勤できず、十分に機能を果たせなかったとのことでした。議長は、震災時には隣近所が助け合う地域コミュニティの大切さを痛感されたことと述べられ、「自助、共助による初期対応の重要性」を強調されていました。こうしたお話を伺った後、町内の復旧状況を視察しましたが、道路のゆがみやブールーシートの屋根などが、いまだ復旧半ばの状況が随所に見受けられました。

今回の視察を終え、参加した議長と副議長の感じたことをコメントとして紹介します。

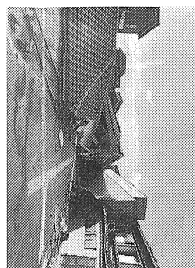
大向實議長

震災の爪痕を目のあたりにして、自然の驚異を強く感じました。一日も早い復興を望みます。有事には如何に共助・公助が大事であるかを痛感しました。



木治正人副議長

語り部の言葉、また懇談会視察を通して震災直後の住民対応として日頃の住民間の意思疎通・情報交換・対話の重要性を字はせていただきました。



令和7年下半年期の主な議員活動

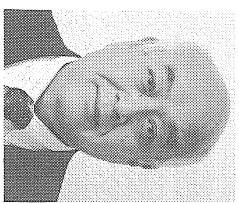
月	日	活 動 内 容	月	日	活 動 内 容	月	日	活 動 内 容
2		三村議会正副議長会議員視察研修(天理市)	10		第3回定例会初日(一般質問・議案上程)	5		曾爾村ゼロカーボン推進協議会
9		議員全員協議会	11		議員全員協議会(議案説明)	6		議員全員協議会
10		曾爾村ゼロカーボン推進協議会	12		議員全員協議会(議案説明)	7		宇陀郡老人クラブ連合会ゲートボール大会
11		奈良県議会田中議長就任挨拶(宇陀市)	12		例月出納検査	11		令和7年度認知症総合支援事業映画上映会
11		差別をなくす村民中央集会	12		曾爾村社会福祉協議会理事会	12/3		第69回全国町村議会議長大会(東京都)
16		名張市曾爾村総合開発期同盟会要望活動(三重県津市及び愛知県名古屋)	17		常任委員会(むらづくり推進委員会・予算決算委員会)	12		南部・東部サミット1-ター会議(大淀町)
17		宇陀地域公共交通活性化協議会(宇陀市)	20		保育園運動会	13		第32回高齢者文化活動振興交流事業発表会
24		議員全員協議会	9		秋の交通安全県民運動啓発活動	14		東宇陀環境衛生組合第2回定例会(宇陀市)
25		奈良県町村議会議長会議員人権研修会(橿原市)	24		第3回定例会2日目(質疑・採決)	17		例月出納検査
30		部落差別等撤廃と人権確立を目指す奈良県民会議(橿原市)	25		議員全員協議会	18		全県自治体キヤラバン来庁
31		曾爾御杖行政一部事務組合議会第1回臨時会(御杖村)	26		曾爾村森林組合理事会	19		高齢者等福祉対策検討会議
		桜井宇陀広域連合議会第1回臨時会(御杖村)	27		東宇陀環境衛生組合監査	20		桜井宇陀広域連合議会会議員(桜井市)
5		民生委員推薦会	27		小中学校運動会	21		議員全員協議会・議会運営委員会
6		議員全員協議会(協力隊活動現場現地研修)	7		議員全員協議会	21		(一社)内外情勢調査会奈良支部懇談会(奈良市)
7		名張市・曾爾村総合開発期同盟会要望活動(奈良市及び大阪府大阪市)	9		宇陀郡議会議長・副議長会議員研修会(三重県松阪市)	25		桜井宇陀広域連合議会第2回定例会(桜井市)
14		ぬるべの郷夏まつり	9		高市自由民主党総務事務所表敬訪問	27		宇陀衛生一部事務組合議会第2回定例会(宇陀市)
18		例月出納検査・令和6年度決算監査	14		三村議会正副議長会臨時総会	2		曾爾御杖行政一部事務組合議会第2回定例会(御杖村)
19		令和6年度決算監査	16		宇陀地域公共交通活性化協議会事前会議	3		B&G運営協議会
20		議員全員協議会・議会運営委員会	16		例月出納検査	11		第4回定例会初日(議案上程)
21		令和6年度決算監査	16・17		宇陀郡議会議長・副議長会県外視察研修(富山県高岡市及び石川県穴水町)	12		議員全員協議会(議案説明)
22		令和6年度決算監査	20・21		奈良県町村議会議長会議県外視察研修(三重県いなべ市及び滋賀県竜王町)	15		人権啓発研修会
24		奈良県まちかどトーン(橿原市)	21		宇陀地域公共交通活性化協議会(宇陀市)	16		常任委員会(予算決算委員会)
25		奈良県町村議会議長会正副議長研修会(橿原市)	22		奈良県護国神社秋季大祭(奈良市)	17		宇陀市宇陀郡の町域ごみ処理について報告(宇陀地域ごみ処理広域推進協議会)
26		東宇陀環境衛生組合第1回臨時会(宇陀市)	23		議員全員協議会	19		地域総合センター運営協議会
27		奈良県広域消防組合宇陀管轄内議長及び組合議員会議(宇陀市)	24		曾爾村人権教育推進協議会第2回理事会	23		第4回定例会2日目(質疑・採決)・議員全員協議会
31		クリーンプラザならキャンペーン	27		奈良県町村議会議長会主催全議員研修会(斑鳩町)	25		三村議会正副議長会(宇陀郡山辺郡議員研修会)(山添村)
9		曾爾村国民健康保険運営協議会	29		宇陀地区出身戦没者追悼式(宇陀市)	26		曾爾村ゼロカーボン推進協議会
		曾爾村介護保険運営協議会	31		曾爾小中学校オーブンスクール	29		議員全員協議会
					名張市曾爾村総合開発期同盟会(三重県名張市)			曾爾村観光振興公社理事会
								曾爾村消防団 年末特別警戒

村議会の傍聴にお越しください。

村議会では、年4回(3月・6月・9月・12月)の定例会と必要に応じ臨時会を開催しています。議会とは、村民の皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。村政を知るよい機会ですので村議会の傍聴に是非お越し下さい。

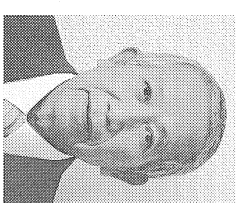
～宇陀郡議会議長・副議長会 議員視察研修で感じたこと～

10月7日(火)、宇陀郡議会議長・副議長会主催による議員視察研修が、三重県松阪市飯高町の香肌小学校で行われました。この小学校では、児童数の減少が課題となる中、他地域からの移住を促進し、より良い教育環境のもとで学べるよう、また校区地域全体の地域活性化を図ることを目的に、地域住民による実行委員会が立ち上げられ、学校と連携して「親子山村留学」に取り組んでいます。現在、児童数25名のうち15名が他地域からの移住児童であり、実行委員会では空き家の斡旋や校外学習の企画運営などを通じて、魅力ある学校づくりで地域の活性化に努めておられます。今回の研修を通して、各議員が感じたことや意見をコメントとして紹介します。



佐治貴章 議員

今回の研修では、教育移住という親子山村留学制度について説明を受け、曾爾村におけるソニサミットが取り組んでいる移住定住に匹敵する制度であると感じました。ただ一つ違うのは実行委員会を立ち上げ、そのメンバーがボランティアでやっていることに驚かされ、山村へき地で抱える共通の悩みを共有し、連絡を取り合い進めていくことが必要であると感じました。



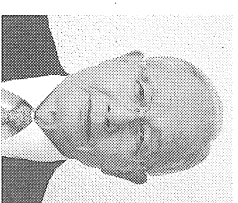
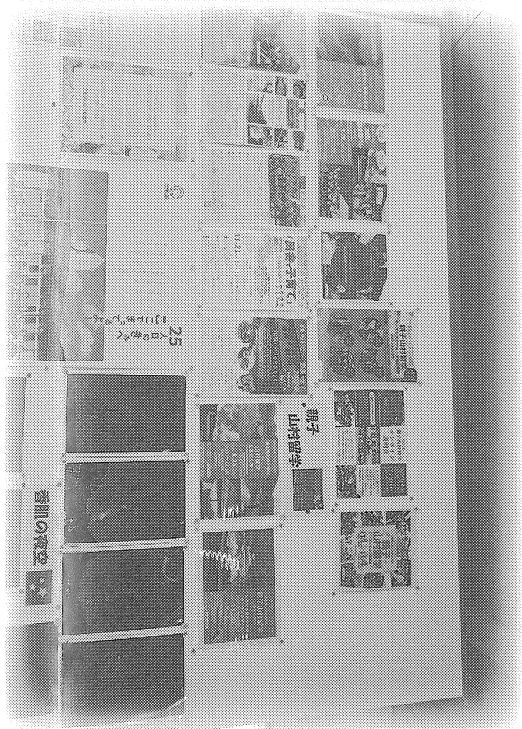
岡本久光 議員

今回の視察研修で、美しい時計台の洋風校舎と、実行委員会の熱心な取組に感銘を受けました。全校児童25人中15人が留学生で、オンライン相談などにより参加希望者も増えているそうです。母子のみの移住も多く、卒業後の定住支援が課題と感じました。少子高齢化が進む中で地域住民と定住者のつながりを今後も大切にしなければと感じたところです。



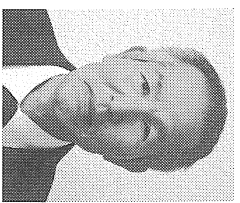
東口敏哉 議員

今回の視察研修では、香肌小学校が地域と連携し、都市部から移住した子どもたちを受入れながら共に育てる取り組みを学びました。この実践から、曾爾小中学校においても、児童数が減少する中でパソコン教育、スポーツ教育、ゴルフクラブなどの特色ある教育環境を整え、山村留学の受入れにつなげていくことが大切だと感じました。



松本 喬 議員

松阪市立香肌小学校において取り組んでおられる「親子山村留学」について、全校児童の6割近くがこの制度を利用しての山村留学であることに、関係各位のご苦労とご理解の程がうかがわれました。本村の小中学校も、約3割近くの児童生徒が移住者の子どもさんであるので、近い将来この制度を参考にしていくな必要があると感じました。



大向 實 議長

松阪市と合併した旧飯高町香肌小学校校区では、人口減少が進む中、地域住民や保護者、そして学校が一体となって移住促進と児童数の確保に力を注いでおられます。行政施策に頼ることなく、自ら課題に向き合い、地域ぐるみで子どもたちを育てる姿勢に深く感銘しました。地域の力が未来を支える好例だと感じました。



木治正人 副議長

少子高齢化の中、親子山村留学の取組として、保護者・地域・学校からなる実行委員会が発足されています。少数校における特色のある教育現場を見学並びに研修させていただき、複式学級での学校生活の中、児童の心と体が健やかに成長された姿に感服至極でした。本制度により成果を上げられることを願ってやみません。

曾爾村議会議員の報酬見直しについて 曾爾村議会 議会運営委員会

前回の「議会だより号外(令和7年9月号)」では、議会運営委員会が議員報酬の見直しについて検討を進めていることをお知らせしました。この議員報酬の見直しについては、令和7年4月から議論を開始し、5月、8月そして11月の議会運営委員会において継続的に行ってきました。11月の議会運営委員会では、これまでの議員報酬の推移や、役場新規採用職員の初任給の変遷を整理した資料をもとに検討を行いました。併せて、令和7年4月1日現在における奈良県内の村議会議員報酬の比較資料も参考とし、曾爾村の現状を改めて確認しました。今後も、議員報酬のあり方について慎重かつ丁寧に議論を重ねてまいります。議会運営委員会での検討は令和8年11月まで継続して行い、その後、特別職報酬等審議会への諮問につなげていく予定です。村民の皆様には、引き続きご理解とご関心を賜りますようお願い申し上げます。

曾爾村議会議員報酬				新規採用職員初任給		
年 度	議 長	副議長	議 員	大学卒	短大卒	高校卒
H9.4.1	260,000	205,000	195,000	177,700	160,700	148,900
H17.4.1	234,000	184,500	175,500	177,400	160,200	148,500
H22.4.1	222,000	175,000	167,000	172,200	152,800	140,100
H25.4.1	210,000	166,000	158,000	172,200	152,800	140,100
R7.4.1	210,000	166,000	158,000	220,000	204,400	188,000

奈良県内の村議会議員報酬						
村	議 長	副議長	議 員	村	議 長	副議長
川 上	285	230	215	黒 滝	240	180
十津川	280	235	215	御 杖	231	197
東吉野	264	224	207	野迫川	210	190
山 添	248	198	176	下北山	210	170
天 川	245	195	185	上北山	200	160

この議会だより号外に関するご意見、ご感想をお待ちしております。

いただいたご意見・ご感想は、今後の議会だより作成方針に活用させていただきます。また、議会に対するご意見・ご要望もお待ちしております。

【曾爾村議会事務局】 電話 0745-94-2101 / FAX 0745-94-2066 / メール gikai@vill.soni.lg.jp